

# ESG地域金融促進事業の取組について

事業名

気候変動を踏まえた北海道の水産業にかか  
る地域金融の実践について



2020年9月



## ほくほくフィナンシャルグループSDGs宣言

ほくほくフィナンシャルグループは、「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえたCSR活動に積極的に取り組むことにより、地域経済、地域社会のSustainability（持続可能性）の向上を目指してまいります。

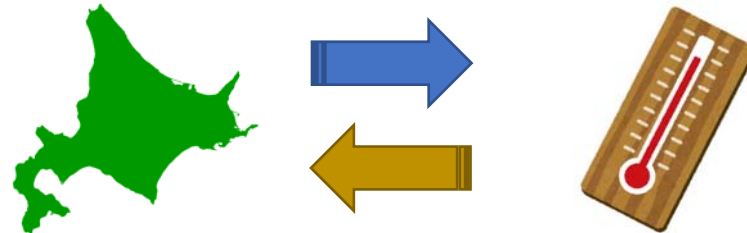
# ESG地域金融促進事業について

- ESG地域金融促進事業

- 令和2年度の支援先金融機関に採択（北海道銀行、北陸銀行等11機関）
- 環境省、野村総合研究所のサポート

- なぜ北海道の水産業を選んだのか

- 北海道は気候変動に影響を与える方？ 影響を受ける方？

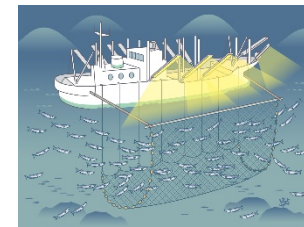


- 気候変動の影響を大きく受けているのは？ →

水産業

- 主な事業内容

- ① 将来想定される気候変動の把握
- ② 水産業に与える影響の把握
- ③ 水産業の将来予想図の検討
- ④ 金融機関としての取組検討

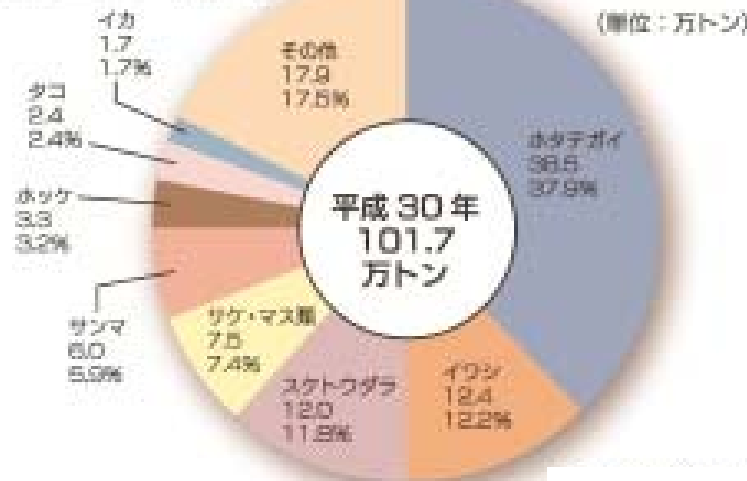


# 水産業は北海道の基幹産業

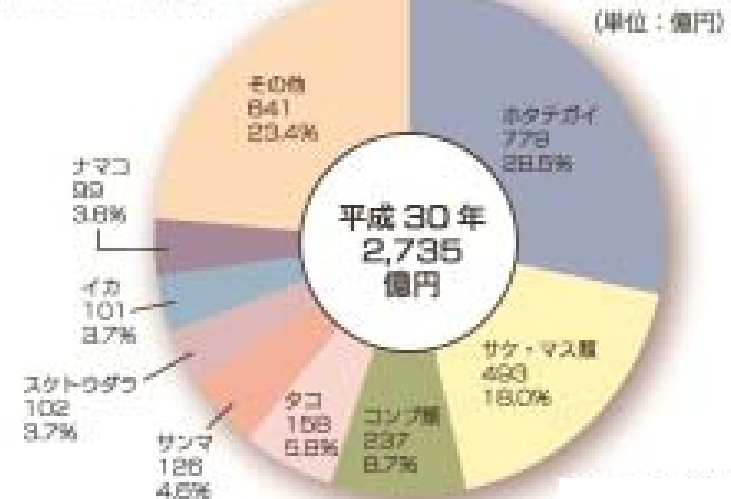
## ● 漁業生産量、金額とも全国一

海面漁業・養殖業	生産量	全国の24.8%
	生産額	全国の19.2%
水産加工業	出荷額	全国の20.3%

● 魚種別生産量(属地)



● 魚種別生産額(属地)



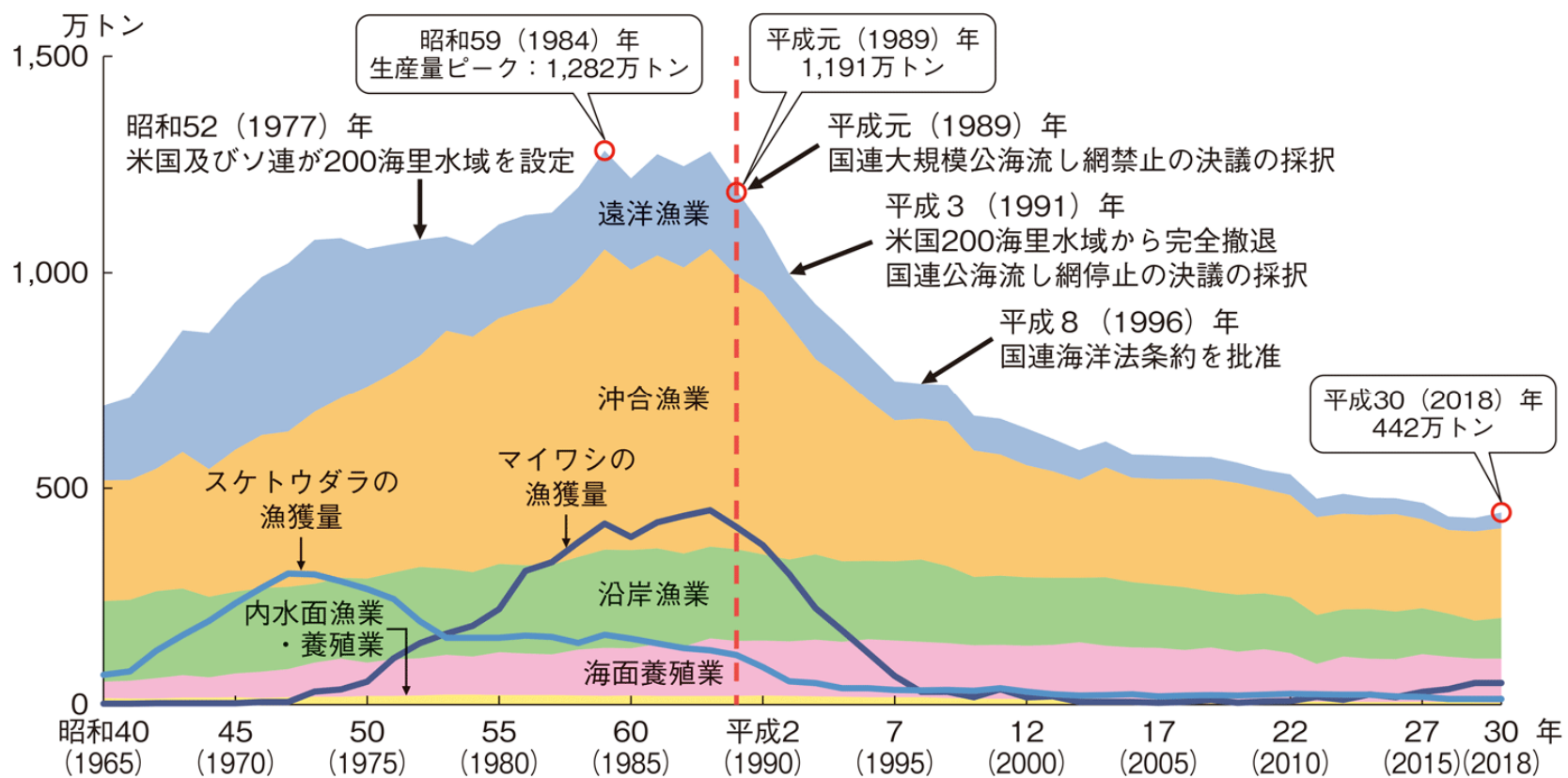
平成30年北海道水産現勢より

主要魚種であるホタテガイ (80.5%)、スケトウダラ (94.5%)、ホッケ (98.6%)、サケ (78.4%)、サンマ (46.7%)、コンブ (80.8%) は、道産の占める割合が高く、都道府県別第1位

# 漁業生産量の変化

- 国内の水産資源は減少 → 漁業生産量は1/3に減少

【日本の漁業生産量および漁業を取り巻く環境の推移】

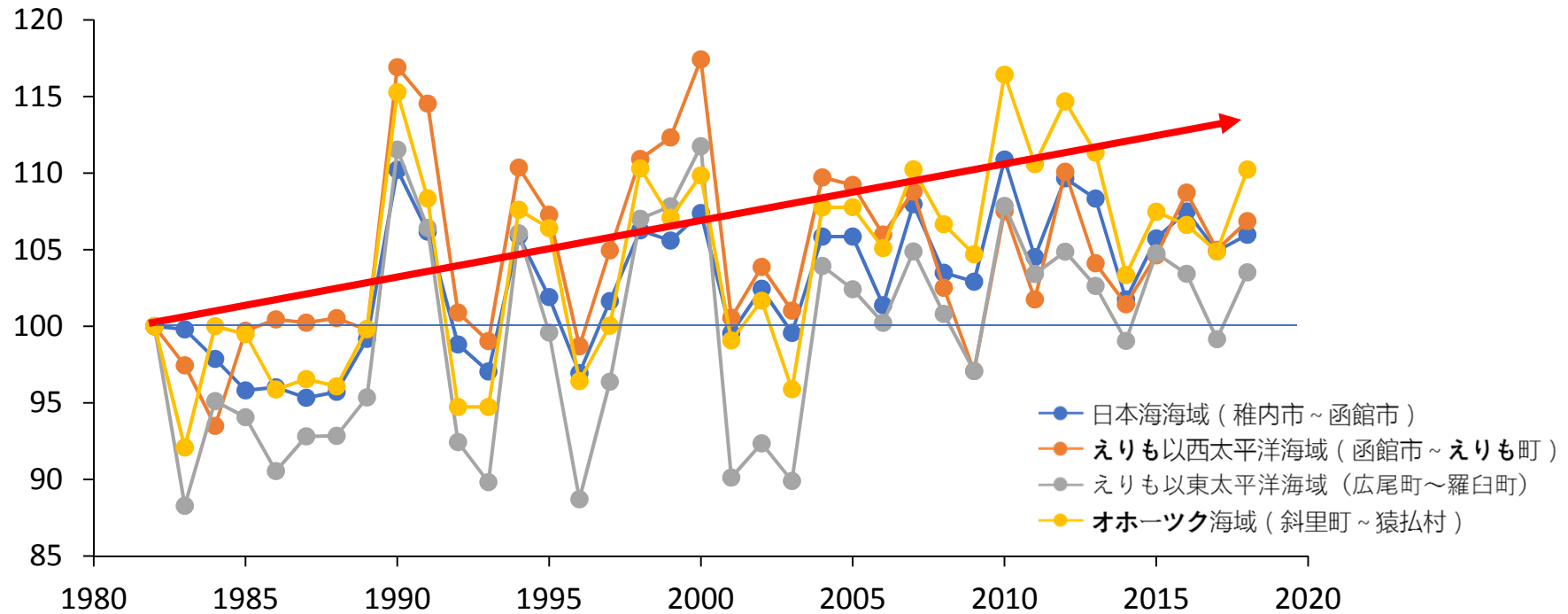


出典：令和元年度「水産の動向」

# 気候変動による北海道の水産業への影響

## ● 海水温の上昇 →魚の回遊などに大きな影響

【北海道近海 海水面温度の推移（1982年の値を100%とした指標）】



出典：札幌管区气象台「沿岸域の海面水温情報(北海道)」よりNRI作成

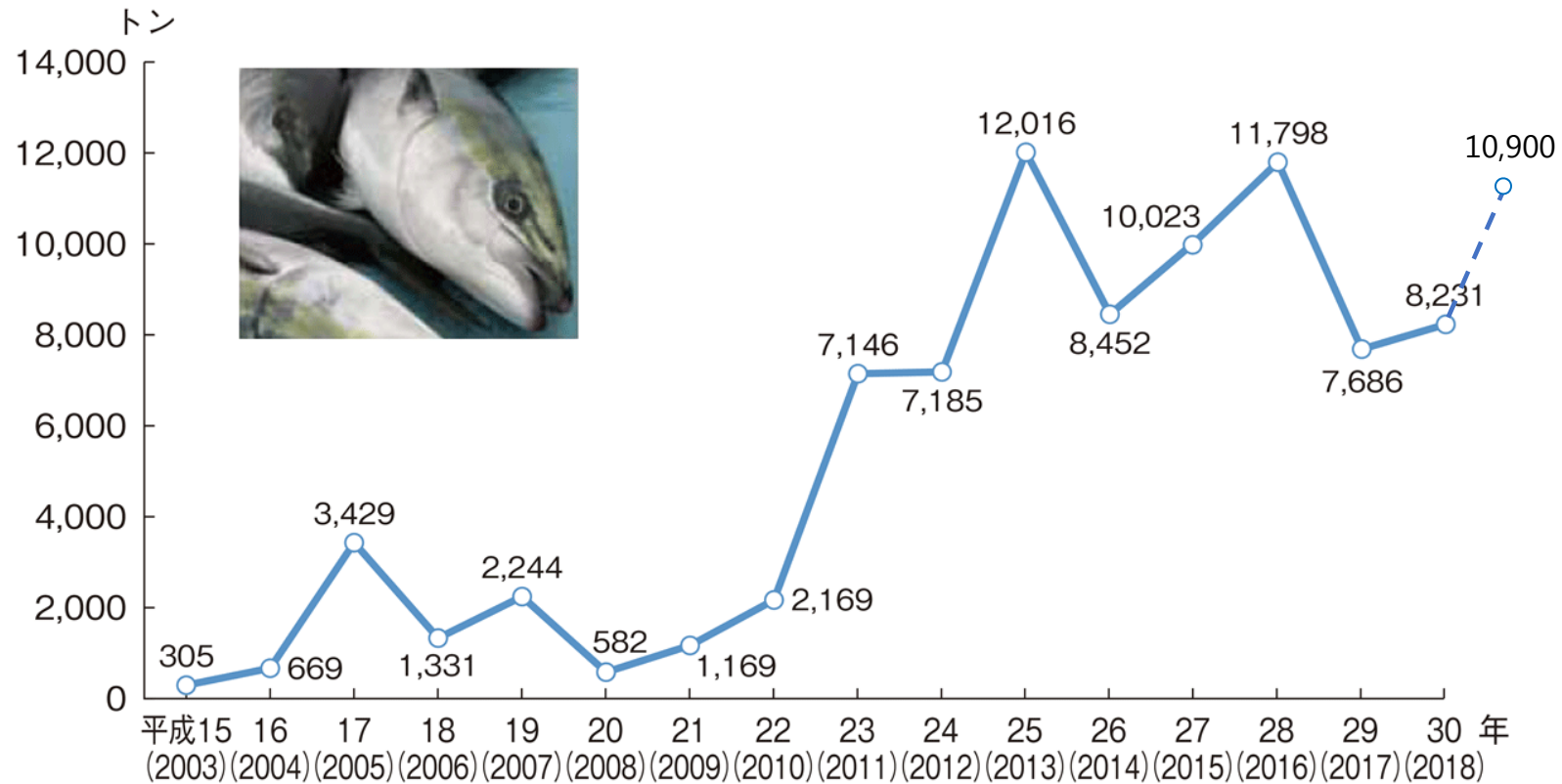
## ● サンマやイカは記録的不漁

- サンマ …10.6万トン（2014年）→2.3万トン（2019年）
- スルメイカ …11.8万トン（2011年）→1.1万トン（2019年）

## 気候変動による北海道の水産業への影響

- 北海道で魚は獲れなくなるのか？ ➡ 魚種が変化する

【北海道におけるブリ漁獲量の推移】



出典：北海道水産業・漁村のすがた2020

## 北海道の水産業の課題は？

### • 北海道の水産業の抱える問題点

- 温暖化の影響から水産資源が減少 → 構造的に不況業種になっている  
→ 水産加工・卸売業者に過剰感
- 魚価が安い（魚離れ、スーパーの価格）→ 安いのでたくさん獲る（乱獲）
- 魚種の変化 → 単一魚種では生き残れない
- 就労者減少、高齢化 → 後継者不足
- 二次加工、三次加工が弱い → 付加価値がつけられない
- 養殖への取り組みが弱い → 安定供給ができない



- 市場規模縮小により経営統合が進む
- 変化に対応できない企業、付加価値のつけられない企業は淘汰される

## 北海道の水産業への地域金融の実践

### ● 持続性のある水産業とは？

- 資源管理を前提とした水産業
- 付加価値の高い水産業
- 複数の魚種に対応できる水産業
- スマート水産業（ICT化）
- 養殖の拡大（育てる漁業）
- 企業型の水産業（マーケット・イン型への変革）

### ● 金融機関の役割は？

- 資金支援（事業性評価の充実）
- 流通経路の創出支援（ビジネスマッチング）
- 企業連携の促進支援（水産業バリューチェーン）
- コンサル（事業承継、経営アドバイス）

以上